

報告日 令和 7年9月16日(火)	報告者 吉武惇二
分科会名 古文書を読む会	開催テーマ：箱根浴湯記
開催日時 令和 7年9月11日(木) 午前 10:00 ~ 12:00	開催場所 金沢公会堂第2会議室
参加人数 男性8名 女性4名 合計12名 (欠席者1名)	
<p>長年この会の会員だった児玉氏が退会されることとなり、総参加人数は13名となった。</p> <p>今月は「箱根浴湯記」の21~24ページを精読した。</p> <p>関本を出立してから、湯本を通過、国府津梅沢を通り、大磯に到着してここで投宿。翌日には、左手に見える高麗寺のある山々を眺めながら馬入川を渡る。そして江ノ島に到着する。江ノ島は江戸時代には多くの江戸庶民に親しまれた信仰の地となっていた。その理由は、江戸から江ノ島までは距離的に近いことや、海に浮かぶ美しい景色、新鮮な海鮮物を楽しむことができたことから、人気の場所となっていたようだ。</p>	
<p>次回予定 令和7年10月9日(木) 10:00~12:00</p> <p>場 所：金沢公会堂第2会議室</p> <p>テーマ：箱根浴湯記</p>	